

校長室より(8月号)



8月6日(水)・7日(木) オープンハイスクール

2日間 10:00~12:00、オープンハイスクールを実施し、中学3年生 1,180 名、保護者 914 名が参加しました。教室に分散しオンライン配信で、「生徒会長挨拶」

「生徒による学校紹介」「教員による進路関係説明」「授業紹介動画」「部活動紹介動画」を実施しました。その後、「自由選択プログラム(部活動見学・校内自由見学・個別質問・食堂体験)」を行いました。短い時間でしたが、葺合高校の良さを感じてもらえたと思います。酷暑の中、お越しいただき、ありがとうございました。またアシスタントとして助けてくれた本校生徒の皆さん、ありがとうございました。

ダイバーシティー (diversity) 【多様性】の重要性

皆さんは、ダイバーシティー (diversity) 【多様性】という言葉をしばしば聞くことがあると思います。この概念を少し考えてみたいと思います。

日本が同質性の高い民族で構成されていることは周知の事実です。一方、アメリカやヨーロッパの欧米諸国は、多民族で構成され、他と異なることや他と異質であることは当然であり、むしろ好ましいことであるにとらえる傾向が強いものです。アメリカの学校を訪問した人から聞いたことは、授業中いかに自分が他の人と異なる意見をもっているか、懸命に手を挙げて主張している生徒の姿と教師もその違いを尊重していたことが印象的だと言っていました。

多様性にも、文化的多様性、民族的多様性、宗教的多様性等、様々なダイバーシティー (diversity) があります。それらを理解するというと、他者の多様性を理解する側面が強調されがちですが、自分自身の良さや可能性を知るうえでも、多様性の理解は重要です。これからの世界で、そのときどきに生じる課題をよりよく解決しながら生きていくために、多角的な視座とその基礎となる多様性の理解は重要と言えます。